

# 移動図書館車仕様書

## 1 目的

現行の事業目的を遂行するために、効果的に諸条件が配備されていることを主にし、該当車両を定員 3 名、内外架式書架設備による約 3,500 冊積載の移動図書館車とする。

## 2 車両

3.5t トラックシャーシ、ワイドキャブ、全低床車、ディーゼルエンジン、マニュアルトランスミッション車。

パワーステアリング、パワーウィンドウ、フォグランプ、間欠ワイパー（インターバルコントロールスイッチ付）、運転・助手席サンバイザー、左折&バック音声警報スイッチ付き。

坂道発進補助装置、アイドリングストップ装置、アンチスリップレギュレーター（ASR）装置、アンチロックブレーキ（ABS）装置。

平成 27 年度燃費基準 10% 向上達成車、平成 28 年騒音規制車。

## 3 車両緒元

全長	6,650mm 程度
全幅	2,100mm 程度
室内高	1,800mm 以上
全高	2,800mm 程度
乗車定員	3 名
総排気量	2,800CC 以上
エンジン出力	170 馬力以上

## 4 車体

### (1)天井

内部に断熱材を充填する。書架固定用補強をして、化粧板仕上げとする。

### (2)天井採光窓

天井部に室内の採光を考慮した採光窓を書架通路に 3 箇所取り付ける(大型)。固定窓は強化ガラス（厚さ 5 ミリ程度、透明、紫外線カット、JIS・ECE または ANSI 基準の適合品）とし、レースカーテンを取り付ける。

### (3)ベンチレーター

通気のための扉を天井部に 2 箇所設ける。

### (4)床

耐水ベニヤ上にアイボリー色ロンリウムを貼る。後部出入り口部には、アルミ縞板を張る。床と壁の継ぎ目は防水防塵を考慮した施工を行う。

### (5)運転席扉・助手席扉

標準車仕様

#### (6)折扉

助手席後部に手動式を設ける。ステップは幼児式(中段直線型)として、滑り止めの防止対策を行う。

#### (7)後部扉

観音扉とする。開口時に 90 度と全開時に固定されるストッパー金具を取付ける。

扉開口時有効寸法(高さ)1,750mm 以上とする。

#### (8)後部ステップ

2 段、引き出し式 (ストッパー付き) とする。衝撃に充分耐えうる頑丈なもので、踏板はアルミ縞板張りとして、滑り止めの防止対策を行う。

#### (9)巻取テント

後部扉解放時に雨除けとなることを考慮したロール型テントを上部に設置する。(強風捲れ防止として、後部扉左右にフック掛けの形状とする。また、巻取り時に自動で収納する形式とする)

#### (10)身障者用リフト

後部に設置する。車椅子が車内で方向転換できること。

(後部ステップ上側に段差隠し用カバーを取り付ける)

#### (11)書架扉

車体左右に上下開閉式扉を計 4 式設置、棒ロック。上開き扉は、ガスダンパー (左右に 60kg と 70kg 程度) による手動式とし、固定窓は強化ガラス (厚さ 5 ミリ程度、透明、紫外線カット、JIS・ECE または ANSI 基準の適合品)、上扉にカンヌキを取り付ける。(カンヌキは、本体と扉の間で 5 箇所)

下扉はアーム式リンク機構により 90 度固定、リンクを外すことにより全開し本を取り易くする。ゴム製コーナーパットを取り付ける。

#### (12)受付扉

運転席後部に設ける。(扉の構造は書架扉と同じ) ガスダンパー (左右に 40kg と 50kg 程度) による手動式とする。

#### (13)コーナーパット

下扉 90 度時の扉角にゴム製のパットを取り付ける。

#### (14)雨除けシート

書架扉解放時に雨雪が吹き込まないことを考慮した三角式半透明製 4 枚を装着できるようにする。(落下防止用に上方 2 箇所はフック掛けの形状とする)

#### (15)電動テント

車体左右に計 2 式の電動テントを装備する。(手動での張出・巻取もできるようにする)

#### (16)バッテリー扉

引出装置、扉付。

### 5 室内取付品

#### (1)座席

運転席・助手席は標準車仕様、中央助手席は折たたみ式として、全席にシートベルトを装着する。(助手席後方に室内貸出作業を着席 (大人 170cm 寸法の想定として空間を確

保)して行える様にする)

作業用の後部席は定員外とする。(席下は、荷物収納空間へのカゴ等の出入りに支障がない構造とする)

(2)運転・作業エリアの間仕切り

パイプ仕切りとし、壁面取付けはビス固定とする。(溶接取付けとしないこと)

観音開き形のカーテン(半透明製)設置する。

(3)受付机

運転席後部と助手席後部に設置する。運転席後部机はロック付き引出し、下方に棚を設ける。側面は物入れ架一部受付机とし、また脚部分は床面にそれぞれ固定する。

(4)収納棚

後部席の背面に小物備品を収納する棚を設ける。(着席時に支障がない構造とする)

(5)書架

内外架式とする。それぞれボルトで固定させること。

材質は国産材、トノコ、ニス塗り仕上げとする。

内架は10度の傾斜棚、滑り止め式。

(6)昇降用手摺パイプ

折扉、後部扉内側にステンレスパイプを取付ける。

(7)出入口パット

折扉、後部扉室内上部にクッション入パットを取付ける。

(8)後部ロッカー

後部扉と運転席側内架の空間上方に荷物収納用のロッカーを設ける。

(9)巡回表示板

「つぎにくる日 月 日(曜日)」のカード差込枠を取付ける。2箇所

## 6 電装品

(1)カーナビゲーションシステム装置(ダッシュボード組み込み)

下記の機能を備えるものとする。

- ① 地図表示
- ② AM・FM ラジオ
- ③ (3)のバックアイカメラ連動
- ④ (4)のドライブレコーダー連動

(2)放送設備

- ① 外部スピーカー(出力40W相当) 2台(車体前後各1台設置する)  
ダッシュパネルに、スピーカーは前後別々のON・OFFスイッチを設ける。
- ② 外部放送用SDアンプ(40W相当) 1台(ダッシュボードに組み込み)
- ③ 放送用マイク(スイッチ付) 1本

(3)バックアイカメラ

後部扉上部にカメラを装備し、後退時にカーナビゲーション画面に映す。

(4)ドライブレコーダー

前・後方を記録するレコーダーを装着し、カーナビゲーション画面で確認できるように

する。後方ドライブレコーダーで、後退時の画面が連動できれば上記(3)バックアイカメラは装備を省けるものとする。

(5)エアコン

車両純正品を装備する。

(6)室内灯

LED ランプ(800lm 相当)を作業エリア天井部の3箇所に半埋め込み式にし、半透明カバーを取付ける。運転席には既存の室内灯を取付けること。

ダッシュパネルに、点灯のON・OFFスイッチを設ける。

(7)バックブザー

装備すること。かつ、左折&バック音声警報ON・OFFスイッチを装着する。

(8)警告装置

書架扉、後部扉、後部ステップの格納、閉め忘れを警告する赤灯、ブザー装置を取付ける。作動はエンジンスイッチONの時に警告するものとする。(ACCでは警告しない)

ダッシュパネルに赤灯とブザーを取込み、ブザー音のON・OFFスイッチを設ける。

(9)AC コンセント

パソコン等の電源用としてACコンセントを、5(3)受付機の左右2箇所に設ける。

(10)時計

室内前方に(バス型アナログ式)取付ける

## 7 塗装

- ・完全な防錆処理の後、ウレタン系塗装を行うこと。(側面パネル内外や下部の防錆は、長野基準クラス(塩カル腐食防止対応)の寒冷地仕様とする)
- ・外部色は指定色にて指定塗り分け塗装を行う。
- ・内部色は標準内部塗装とする。
- ・文字は、指定色にて指定書体で指定場所(3面)に記入すること。
- ・イラストは、800mm4辺位の大きさと車体後方の3面に装着する。

## 8 付属品

- |                                      |    |
|--------------------------------------|----|
| (1)メーカー標準装備(フロアマット、サイドバイザー)          | 1式 |
| (2)巡回表示板(月 日 曜日 文字板)                 | 2式 |
| (3)標準工具                              | 1式 |
| (4)保安用品(△停止板・発煙筒)                    | 1式 |
| (5)スペアタイヤ                            | 1本 |
| (6)スタッドレスタイヤ(ホイール付)                  | 6本 |
| (7)タイヤチェーン                           | 1組 |
| (8)旧車両引き及び廃車手数料、自賠責保険料、重量税、リサイクル料含む。 |    |

本仕様書に定めなき事項、又は疑義が生じた場合は両者間で協議の上、決定するものとする。